

神高SSH通信2025

第6回ひょうご高校生 環境・未来リーダー育成プロジェクト —気候変動対策と脱炭素社会の実現—

2050年、今の高校生は40代。どのような地球環境の中で暮らしているでしょうか。近年、世界各地で異常気象による災害（水害、土砂災害、干ばつ、熱波等）が頻発しており、兵庫県も例外ではありません。この主因は地球温暖化です。これに対し、世界各地で若者が自分たちの未来を守ろうと、脱炭素社会への取り組みを始めています。日本政府も、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするカーボンニュートラルを目指すことを宣言しました。その実現に向け、兵庫県でも2030年までに排出量を現状の約半分（2013年度比48%削減）にする目標を掲げています。脱炭素社会の実現には、石油・ガスなどの化石燃料の使用量の大幅な削減、プラスチックなどの利用の大幅な見直し、廃棄物の発生抑制、森林や生物多様性の保全などの取り組みが必要です。どうしたらそれらが実現できるでしょうか？「脱炭素」とはどのような社会でしょうか？それに向けて、何をすべきでしょうか？本プロジェクトでは、未来の主役である高校生が、この問題を多角的に捉え、自分に何ができるかを考えられるようサポートします。未来に挑戦する高校生を待っています。

基礎講義： 9月27日(土)、10月25日(土)両日 10時～16時頃

現地視察： 11月23日(日・祝)9時40分頃～18時30分頃

グループワーク： 11月24日(日・休)9時30分頃～15時30分頃

12月13日(土)10時～16時頃

発表： 令和8年1月24日(土)10時～16時頃

会場：兵庫県立工業技術センター研究本館 2階セミナー室

神戸市須磨区行平町 3-1-12、JR 鷹取駅徒歩約7分)

参加費無料
交通費給



締切迫る!! 急げ!

募集人数： 40名(※応募者が募集人数を上回った場合は抽選があります。抽選結果は7/20頃までに通知)

※本事業の応募に際し、保護者の承諾が得られる者 校内締切： 6/27(金)

第5回 中学生・高校生データサイエンスコンテスト

データサイエンスは、現代社会においてますます重要性を増しており、これからの中高生が自分のアイデアや能力を試す機会を提供し、データサイエンスの基礎を学び、データ分析や問題解決スキルを向上させることを目的としています。中高生がデータサイエンスに触ることで、将来のキャリアについても考えるきっかけとなることが期待されます。参加費用は無料で、課題を提出したチームには参加証を発行します。さらに優秀作品には、表彰状・記念品などが贈られます。最終選考会は神戸大学で開催予定です。データサイエンスに興味のあるみなさんは、奮ってご参加ください。

課題データを分析し、分析結果をプレゼンテーション資料及び動画にまとめて提出します。予選は書類選考及びオンライン形式、最終審査および表彰式は、神戸大学にて対面形式で行われます。

課題発表： 7月15日(火)

課題提出締切： 9月5日(金)

最終選考会： 11月8日(土)(神戸大学にて開催予定)

応募方法： 同一高等学校等の生徒5名までのチームを編成し、応募申込をしてください。

学校でまとめて申し込むので参加希望者は総合理学・探究部職員室まで 校内締切： 7/4(金)

参加費
無料

SSH特別講義に参加しよう！

場所： 視聴覚教室（科学館1階）
対象： 総合理学科と普通科の希望生徒

～自然界の大いなる宝、 微細藻類を探索・研究し、人類に届ける～

7月11日(金) 講義13:00～15:00/指導助言15:00～17:00

～金属資源講和～

7月17日(水) 講義15:40～17:00

日本は様々な工業において、いわゆる「レアメタル」などの金属資源を必要としている。現在はそれらの資源の多くを輸入に頼っているが、一方で日本は世界でも対円大きな排他的経済水域を抱える潜在的資源大国でもある。金属資源についての世界および日本の現状を知り、地球の安全保障に向けて考察を深めよう。

講師： ○○ ○○ 先生

独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構(JOGMEC)
金属資源開発本部 金属企画部

詳細・申込は総合理学・探究部職員室まで。

申込締切 7月○日(○)。

参加申込書

「環境・未来リーダー育成プロジェクト」・「データサイエンスコンテスト」
「微細藻類を探索・研究し、人類に届ける」・「金属資源講和」

↑ 参加希望するものを○で囲んでください

学年・組・番号	名前	メールアドレス	携帯電話
年　組　番			

切り取って総合理学・探究部職員室まで提出して下さい。